［略］
［純資産の部　略］
［略］
［(記載上の注意)　略］
様式第２

損　益　計　算　書

事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿

年　月　日から
年　月　日まで

（単位　円）

［Ⅰ～Ⅵ　略］
［略］

法人税、住民税及び事業税	×××
国際最低課税額に対する法人税等	×××

［略］
［(記載上の注意)　略］
［様式第３　略］
様式第４

個　別　注　記　表

事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿

年　月　日から
年　月　日まで

［１～22　略］
(記載上の注意)
［１～14　略］
15　金融商品（金融資産（金融債権、有価証券及びデリバティブ取引により生じる債権（これらに準ずるものを含む。）をいう。）及び金融負債（金融債務及びデリバティブ取引により生じる債務（これらに準ずるものを含む。）をいう。）をいう。以下同じ。）に関する注記は、次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）とする。ただし、会社法第444条第３項に規定する株式会社以外の株式会社にあつては、⑶に掲げる事項を省略することができる。
［(1)・(2)　略］
⑶　金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項
［16～23　略］
24　収益認識に関する注記は、事業者が顧客との契約に基づく義務の履行の状況に応じて当該契約から生ずる収益を認識する場合における次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）とする。ただし、会社法第444条第３項に規定する株式会社以外の株式会社にあつては、⑴及び⑶に掲げる事項を省略することができる。また、次に掲げる事項が４に掲げる注記すべき事項と同一であるときは、次に掲げる事項の注記を要しない。
⑴　当該事業年度に認識した収益を、収益及びキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づいて区分をした場合における当該区分ごとの収益の額その他の事項

［同左］
［純資産の部　同左］
［同左］
［(記載上の注意)　同左］
様式第２

損　益　計　算　書

事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿

年　月　日から
年　月　日まで

（単位　円）

［Ⅰ～Ⅵ　同左］
［同左］

法人税、住民税及び事業税	×××

［同左］
［(記載上の注意)　同左］
［様式第３　同左］
様式第４

個　別　注　記　表

事業者名＿＿＿＿＿＿＿＿

年　月　日から
年　月　日まで

［１～22　同左］
(記載上の注意)
［１～14　同左］
15　金融商品（金融資産（金融債権、有価証券及びデリバティブ取引により生じる債権（これらに準ずるものを含む。）をいう。）及び金融負債（金融債務及びデリバティブ取引により生じる債務（これらに準ずるものを含む。）をいう。）をいう。以下同じ。）に関する注記は、次に掲げる事項（重要性の乏しいものを除く。）とする。

［(1)・(2)　同左］
［新設］
［16～23　同左］
24　［同左］

⑴　当該事業年度に認識した収益を、収益及びキャッシュ・フローの性質、金額、時期及び不確実性に影響を及ぼす主要な要因に基づいて区分をした場合における当該区分ごとの収益の額その他の事項（ただし、連結計算書類を作成する事業者は、個別注記表における当該事業の注記を要しない。）